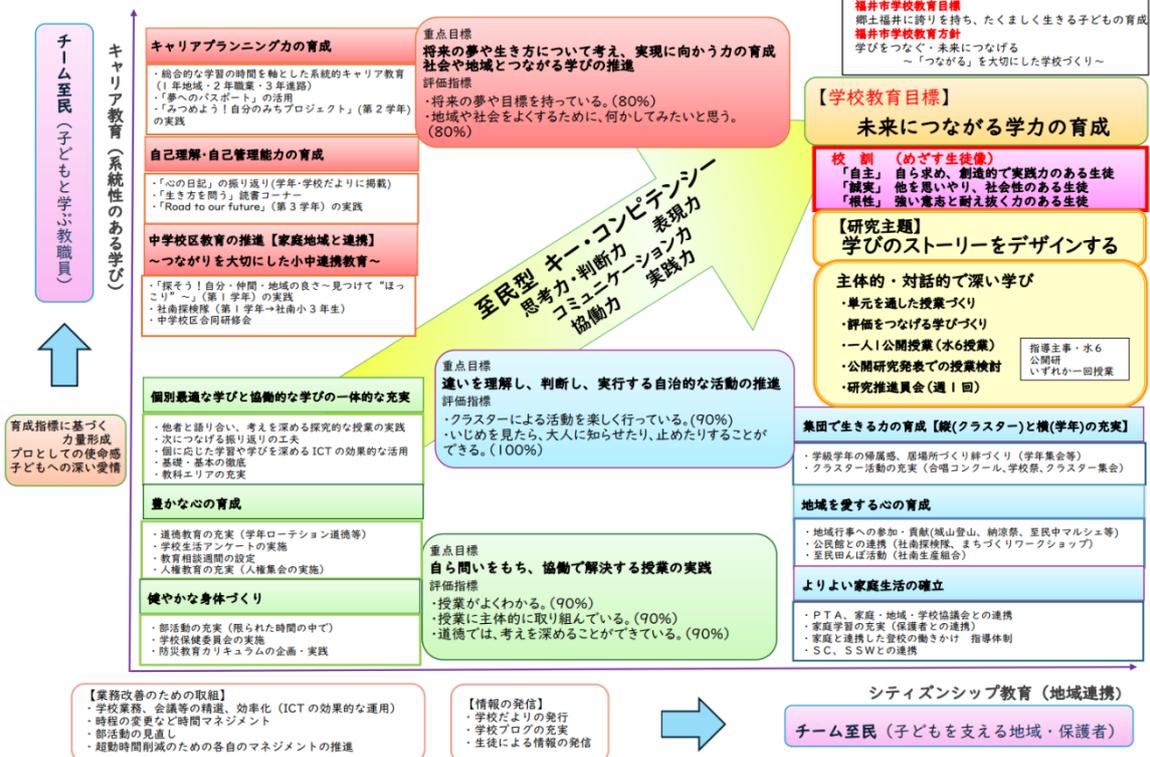


至民

「自主・誠実・根性」 子どもたちは 家庭・地域・学校の宝

令和7年度 福井市至民中学校 スクールプラン



令和7年度のスクールプランです。(スクールプランは、学校HPにも掲載いたします。)

今年度の学校教育目標は、『未来につながる学力の育成』です。この教育目標を達成していくために、研究主題を『学びのストーリーをデザインする』に設定しました。授業を中心とした、学習活動だけでなく、学校生活活動全般において、生徒たちが主体的に活動していく中で、さまざまな学びを仕組んでいくことを考えております。

めざす生徒像は、校則になぞらえて3つです。一つ目は、「自ら求め、創造的で実践力のある生徒」(自主)です。自ら求めるというのがキーポイントです。これからの社会、受け身で待っているだけでは生きていけません。自分から動く力や方法を身につけてほしいと思っています。二つ目は、「他を思いやり、社会性のある生徒」(誠実)です。人間関係を円滑に進めるのは、なんといっても人を思いやることができるかどうかです。自分を成長させるためにも、他を尊重し、傾聴して関係性を育てていくことが大事です。三つ目は、「強い意志と耐え抜く力のある生徒」(根性)です。物事に挑戦する意思と一度や二度の失敗で挫けず諦めない心は大切だと思います。以上のような生徒を、次の3つの重点目標(活動)で育みたいと考えております。

1. 自ら問いをもち、協働で解決する授業の実践(授業の実践)
2. 違いを理解し、判断し、実行する自治的な活動の推進(クラスター活動と地域連携)
3. 将来の夢や生き方について考え、実現に向かう力の育成(キャリア教育)

これまでに、本校で実践してきたことも、前例踏襲はせずに常にブラッシュアップし、目の前の生徒のため、生徒の成長を促すために、実践を進めていきたいと考えております。全職員が一丸となり、生徒一人ひとりのために、全力で工夫して努めていきたいです。どうぞ、1年間、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

～保護者・地域の皆様へお願い～

気がかりなことなどがございましたら、気軽に学校にご連絡ください。また、その際は学年・学級・お名前をお伝えください。速やかに適切な対応に努めてまいります。今年度、ホームページでの情報発信を多くしていく予定です。学校だよりでは、情報がなるべく重ならないよう発行をしていきたいと思っています。また、カラー版はホームページに掲載します。

5月1日 開校記念集会（全校道徳）

開校記念集会では、全校道徳で「至民中学校について考える」ことをしました。はじめに、「学校って何のためにあるの?」と全校生徒に問いかけると、生徒からは、「学習して知識や力を身につけるため」や「友達いろいろなことをするため」や「部活動を頑張るため」など、的確な答えが返ってきました。生徒の皆さんは本当によくわかっていました。私は、付け加えて学校は「様々な活動を通して自分を知る場」であるし、「社会で生きていくための社会性を身につける場」さらに「安心できる場」であることを伝えました。その後、至民中学校の「校名・校歌・校舎・校訓」について話をした後、クラスター毎に、異学年で班をつくり2つのことについて話し合いをしてもらいました。

1つめは、「どんな中学校にしたいですか?どんな中学生になりたいですか?」という質問でした。2つめは、「それを実現させるには、どのような行動をしていきますか?」という質問でした。まだ、年度はじめて慣れない異学年でしたが、生徒たちは自分の意見をしっかりと伝え合い、話し合いをしていました。生徒から出てきた意見の一部を掲載します。

1. 「どんな中学校にしたいですか?どんな中学生になりたいですか?」

みんなで励まし合える、みんなが学びを深められる、みんなの意見が尊重される、みんな仲良く助け合える、みんなが協力し合える、みんなが助け合える、みんながちゃんと勉強する、みんなが楽しめる中学校活気あふれる、思いやりがある、安心してみんなが仲良くできる、人間関係が築ける、みんなが優しくできる、和気藹々と楽しめ、歴史を受け継いでいく、前向きに挑戦できる等々。

2. 「どのような行動をしていきますか?」

みんなで協力する、自分から手助けする、規則正しい行動をする、行事を楽しむ、掃除をしっかりと行う、笑顔で挨拶する、何事にも一生懸命に取り組む、相手の意見を受け入れて、みんなで協力するようなコミュニケーションをとる、明るく挨拶をする、自分の意見を積極的に伝える、努力する、約束事を守る、自分から謝る、人に優しく接する、夢中になれることを見つける、他人の気持ちを考える、感謝あふれる学校にする等々

もっとたくさん、生徒の意見を紹介したいのですが、紙面の関係で以上にします。生徒たちは、本当に真剣に考えて意見を出してくれました。この異学年で話をしていくという過程もたいへん重要で、生徒の成長を促せる機会になったのではと思います。



1学期生徒会認証式（4月15日）

クラスター長、常任委員長、ホーム長の認証式が行われました。それぞれの長に、認証状を授与した後、各クラスター長から決意表明がありました。認証されたリーダーからは、たいへんやる気を感じられました。全校生徒の思いやアイデアを集め、工夫して至民中学校が動いていくことを期待しています。



【レッドクラスター長 岩倉優心】

クラスターのみんなが全力で楽しめるように、学年の距離を縮めていきたい。

【ブルークラスター長 山田礼佳】

笑顔で最高。3つの学年の仲を深めたい。明るく楽しく活動したい。楽しめる企画、意見を取り入れたい。

【イエロークラスター長 宮本啓輔】

全ての生徒を笑顔にしたい。全ての人々が納得したプランを立て、一人ひとりの個性を輝かせたい。

【パープルクラスター長 橋詰咲綾】

クラスター全体を明るくし、信頼をえられる集団にしたい。また、積極的にコミュニケーションをしてアイデアを出し合い、全力で楽しめるクラスターにしたい。